

[問 い]

- ① ポリスの成立と発展に関する記述として、誤りを含むものはどれか。
- 有力貴族の指導で行われた集住によりポリスが成立した。
 - 多くのポリスは、城壁を持つ中心市と周囲の村落から構成された。
 - ポリスの植民活動は地中海の沿岸部に限定された。
 - ギリシア人は、ポリスを越えて互いに祖先や言語が共通だと考えた。
- ② アテネの民主政に関する記述として、誤りを含むものはどれか。
- 血縁共同体である区（デーモス）が創設された。
 - 抽選によって選ばれた市民が、多くの官職に就任した。
 - 紀元前4世紀には、民会参加者に日当が支払われた。
 - 陶片による投票で、僭主の出現を防止する制度がつくられた。
- ③ 民主政アテネにおける裁判に関する記述として、誤りを含むものはどれか。
- 民衆裁判所で判決をくだす審判人は、30歳以上の市民から選ばれた。
 - 役人や政治家の不当行為の告発のために、弾劾裁判が制度化された。
 - 裁判の弁論で、普遍主義・客観主義を特徴とするソフィストが活躍した。
 - ソクラテスは、若者を墮落させたとして死刑判決を受けた。
- ④ 紀元前5世紀のペルシア戦争での戦いに含まれないものはどれか。
- マラトンの戦い
 - アルベラの戦い
 - テルモピレーの戦い
 - プラタイアの戦い
- ⑤ 古代ローマの奴隸に関する記述として、誤りを含むものはどれか。
- シチリア島では奴隸による反乱が発生した。
 - 剣奴のスバルタクスによる反乱はクラッススらによって鎮圧された。
 - ラティフィンディアの経営において主要な労働力となった。
 - カラカラ帝のアントニヌス勅令によって市民権が与えられた。